


擁壁類一覧

分類	名 称	写 真	NETIS/建設技術審査証明	特 長
砂防用修景ブロック	アーストンパネル (P16)			コンクリート構造物を残存型枠工法で一貫施工でき、トータルコスト縮減が図れます。
	プロテロックピラス (P18)		NETIS掲載終了 CB-980008-VE	コンクリート構造物を残存型枠工法で一貫施工でき、トータルコスト縮減が図れます。
	プロテロックメーク (P19)		建技 審査 NETIS掲載終了 CB-980007-VE	
切土補強土工法 アンカー式	グリーンパネル (P20)		NETIS掲載終了 CG-010007-VE	切土補強土工法の法面にFRP製格子状パネルを法面工として使用し、法面全体の安定を図り、全面緑化を可能とした工法です。
	RBPウォール工法 (P21)		NETIS登録 QS-160035-A	複数の大型プレキャストコンクリートパネルと特殊アスファルト系ポリマーで保護されたPC鋼棒を使用して一体的に連結し、縦方向に緊張することにより切土法面の安定化を図る工法です。
ブロック積擁壁	ビッグスケールⅡ (P22) 適用高さ 12m 程度		NETIS掲載終了 QS-120014-A	シンプル形状により、ブロック単体を軽量化し現場搬入が容易で、1:0.5勾配でも極めてバランス良く水平吊り施工が可能な為、著しく施工性に優れた、低コスト大型ブロックです。
	エコボックス (P26) 適用高さ 12m 程度		NETIS掲載終了 TH-990073-VE	NNTD 0334 優れた経済性と環境性能を備えた大型積みブロックです。
	KPブロック (P30) 適用高さ 5m 程度			周囲の景観に馴染みやすい擬岩模様を表面に採用しています。ブロックは自立安定型のため施工性・安全性に優れています。
	ラップブロック (P32) 適用高さ 8m 程度		NETIS掲載終了 KT-020077-V	鉄筋で連結した5個の疑似自然石(1セット)にアンカー部材を控え部として一体化し、空積みで積上げるアンカー式擁壁工法です。裏込材には現場発生土の活用が可能です。
	アーストンⅡ型 (P34) 適用高さ 5m 程度			周囲の景観に馴染みやすい擬岩模様を表面に採用しています。ブロックは自立安定型のため施工性・安全性に優れています。
その他のコンクリート擁壁	箱型擁壁(フリーウォール) (P10) 適用高さ 12m 程度		建技 審査 NETIS掲載終了 CB-040038-VE	NNTD 0287 箱型形状をしたプレキャスト材と中詰め材を用いて、階段状(寺勾配)に積み上げる擁壁です。
	バランス工法擁壁 (P14) 適用高さ 10m 程度		NETIS掲載終了 SK-000018-V	基礎幅が従来擁壁の2/3～1/2で背面の掘削幅が少なく、工期の短縮工費の低減が図れます。
張出歩道	ニューセーフティロード (P64)			短期間で安全な歩道の建設を可能とする張出式歩道用床版です。片持式支持構造物のため、河川や水路沿いであれば、流水断面を欠損することなく歩道設置が可能です。
張出車道	ロードプラス (P66)		NETIS掲載終了 SK-100002-VE	山間部など道路狭小部における1.5m程度の小規模な道路拡幅を目的とした簡易張出式道路拡幅工法です。

分類	名 称	写 真	NETIS/建設技術審査証明	特 長
補強土擁壁	テールアルメ工法 (P68) 緑化テールアルメ工法 (P70) 適用高さ 15m 程度		NETIS掲載終了 QS-060012-VE NETIS掲載終了 TH-990034-VE	盛土材料と補強材のストリップと呼ばれるリブ付き帯鋼間の摩擦力を利用して、高い垂直盛土を可能にします。 テールアルメ工法の技術を適用し、メッシュパネルを使用した緑化が可能です。
	アデム®HG (P72) 適用高さ 15m 程度		建技 審査 NETIS掲載終了 KK-980079-V	急勾配盛土地盤補強用ジオグリッド。
土圧軽減による 軽量材による 土工法	EPS発泡スチロール 土工法 (P78) 適用高さ 15m 程度			大型の発泡スチロールブロックを盛土材料として積み重ねていく工法です。
	PCW工法 (P80) 適用高さ 15m 程度		NETIS掲載終了 SK-090007-A	高い自立性、安定性、強度を備えた外壁用鉄筋コンクリートパネルと気泡混合盛土工を併用し、斜面に耐久性の高い盛土構造物を経済的に構築する工法です。

分類	名 称	写 真	NETIS等	高さH	特 長
L型擁壁・宅地用擁壁	Gr・L型擁壁 (P36)		建技 審査 NETIS掲載終了 QS-030051-V	H=500 ~4000 	車両用防護柵基礎一体型プレキャストL型擁壁。実車衝突試験で性能を確認済みです。
	インフラウォール (P42)			H=600 ~5000 	試行くさび法、道路用L型擁壁
	インフラウォール 高上げ (P44)			H=800 ~5000 	道路用L型擁壁高上げタイプ
	インフラウォール II型P種 (P50)			H=1000 ~3000 	P種防護柵基礎付道路用L型擁壁
	スレンダーウォール (P62)			H=2000 	水路や擁壁として多目的に利用できます。
	ザ・ウォールII (P52)			H=1000 ~3000 	宅地用L型擁壁 国土交通大臣認定製品 大地震対応
	ハイ・タッチウォール (P56)			H=3250 ~5000 	宅地用L型擁壁 (H3250以上) 国土交通大臣認定製品 大地震対応
	ゴールコン (P58) 適用高さ 9m		建技 審査 NETIS掲載終了 SK-980019-A		大臣認定取得により、ブロック積みながら鉄筋コンクリート擁壁と同等の安全性と構造性能が認められました。 宅地用擁壁として9mまで施工が可能です。